水害が発生したら どうなるの？

平常時の備え

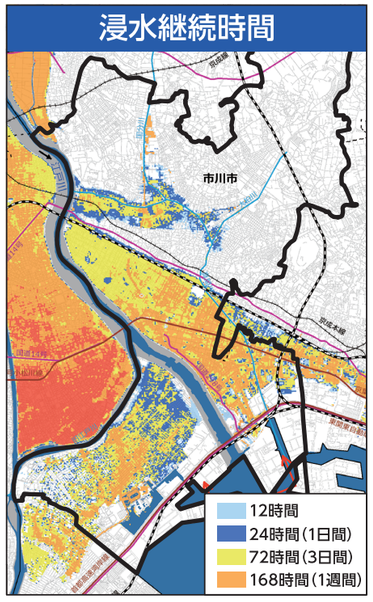
1 自宅の中や、外ではこんなことが……

国の想定では、大規模な水害が発生すると、１週間も水がひかない地域があると想定されています。このような場合、各家庭での食料品や飲料水、トイレの備蓄が大変重要になります。

国土交通省の「浸水ナビ」では、江戸川の堤防が決壊後、どこが・いつ・どのくらい浸水するのかを詳しく確認できます。

国土交通省　浸水ナビ　検索

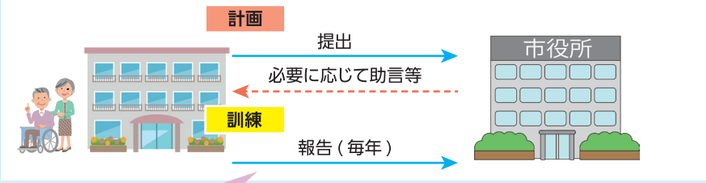
https://suiboumap.gsi.go.jp/



（参考）国土交通省江戸川河川事務所「洪水浸水想定区域図」想定最大規模の降雨により江戸川が決壊した場合の浸水継続時間

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成

浸水想定区域及び土砂災害警戒区域等内に所在する「要配慮者利用施設」の管理者（事業者）等は、「避難確保計画の作成・提出」および「同計画に基づく訓練の実施・報告」が義務となっています。



避難確保計画作成後は、毎年、同計画に基づく訓練の「実施・報告」をお願いします。
※計画は、必要に応じて適宜見直しを行ってください。

市公式ホームページでは、作成対象となる施設一覧を掲載しています。
また、事業者の皆さまがスムーズに計画を作成できるよう、ひな型等も掲載しています。

市川市　避難確保計画　検索

https://www.city.ichikawa.lg.jp/cri03/1111000075.html

台風がきたら どうする？

大雨前の備え

1 備蓄品を確認しましょう

最低 3日分 できれば7日分

電気・ガス・水道が停止すると、復旧までに長い時間がかかることがあります。高層マンションでは、エレベーターが停止すると、上の階に住んでいる人は飲料水などの重い物を運ぶのに大変苦労しますので、備蓄をしておきましょう。

2 台風の進路を確認しましょう

台風による被害は、台風の規模や進路に大きく影響されます。台風は、上から見て反時計回りに強い風が吹き込んでいるため、台風の進行方向に向かって右の半円では風が強くなります。強風や高潮への備えをしっかりしましょう。

3 危険な時間帯を確認しましょう

気象庁では、市町村ごとに今後の警報・注意報の危険度を時間帯ごとに発表しています。

気象警報・注意報：市川市　検索

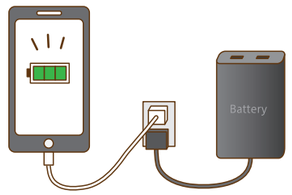
発表中の警報・注意報等の種別		今後の推移（■警報級 □注意報級）								
		30日							31日	
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6
洪水	（洪水害）									

https://www.jma.go.jp/jp/warn/f_1220300.html

4 やってよかった！３つの満タン！

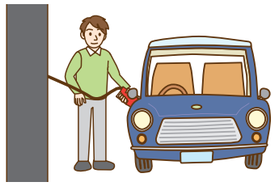
①携帯電話のバッテリー

情報を集める上で携帯電話は大変重要です。停電時にも使えるようにしっかり充電しておきましょう。



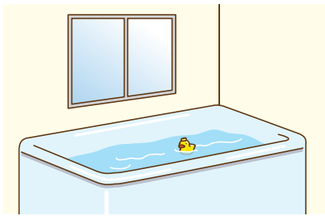
②ガソリン

停電時は自動車から電源を確保できます。
※浸水時に車で避難すると、水没して車に閉じ込められる可能性があり危険です。



③お風呂の水

断水した場合は貴重な生活用水として利用できます。



5 強い風への備え

周りの人に迷惑をかけないよう、飛ぶと危険なものは対策をしましょう。
❶屋根に被害があった場合に備えて、ブルーシートを備蓄しましょう。
❷植木鉢などは、飛ばされないように家の中に入れておきましょう。
❸雨戸がない窓は、カーテンを閉めたり、飛散防止フィルムを張りましょう。
❹物干し竿は、飛ばされないようにおろしておきましょう。